

平成30年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年2月14日

上場会社名 株式会社トミタ
 コード番号 8147 URL <http://www.tomitaj.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 富田 薫
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 中村 龍二

TEL 03-3765-1219

四半期報告書提出予定日 平成30年2月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	17,219	5.9	823	22.5	931	14.4	615	19.2
29年3月期第3四半期	16,258	5.5	672	30.7	813	21.8	516	23.7

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 863百万円 (146.1%) 29年3月期第3四半期 350百万円 (35.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	110.98	
29年3月期第3四半期	93.11	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第3四半期	14,746	8,505	56.6	1,504.11
29年3月期	14,921	7,775	51.1	1,374.37

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 8,344百万円 29年3月期 7,624百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		24.00	24.00
30年3月期		0.00			
30年3月期(予想)				28.00	28.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

29年3月期 期末配当の内訳 普通配当 24円00銭 記念配当 0円00銭

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,500	2.7	900	9.2	1,100	13.6	760	18.0	136.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 有 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	6,158,000 株	29年3月期	6,158,000 株
期末自己株式数	30年3月期3Q	610,264 株	29年3月期	610,264 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	5,547,736 株	29年3月期3Q	5,547,736 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている予測数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要因を含んでおります。実際の業績等は業況の変化等により異なる結果となる可能性があります。

なお、上記業績予想に関する事項は、添付資料2ページを参照してください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出・生産活動や個人消費の回復に助けられ緩やかな景気回復が続きました。

わが国の工作機械業界は、当第3四半期連結累計期間は、国内で需要が増加し前年同期比24.4%増加、海外でも需要が増加し前年同期比48.7%増加、結果、国内外全体の受注額は38.2%増加し1兆2,878億円となりました。

こうした環境下、工作機械を主力取扱い商品とする当社グループの受注・売上に付きましては海外では減少しましたが国内では増加し、国内外全体では増加となりました。

上記の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は172億1千9百万円（前年同期比5.9%増）、営業利益は8億2千3百万円（同22.5%増）、経常利益は9億3千1百万円（同14.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は6億1千5百万円（同19.2%増）となりました。

セグメント別の業績は次の通りであります。

日本

工作機械の受注・売上が増加し、当第3四半期連結累計期間の売上高は110億5千7百万円（前年同期比17.8%増）となり、営業利益は4億3千5百万円（同18.6%増）となりました。

北米

自動車メーカー関係向けの受注・売上が減少し、当第3四半期連結累計期間の売上高は34億6百万円（前年同期比0.1%減）となりましたが、営業利益は2億8千1百万円（同6.1%増）となりました。

欧州

自動車メーカー向けの受注・売上が増加し、当第3四半期連結累計期間の売上高は4億2千5百万円（前年同期比17.0%増）となり、営業利益は7百万円（同41.1%増）となりました。

アジア

自動車・2輪車メーカー関係向けの受注・売上が減少し、当第3四半期連結累計期間の売上高は23億2千9百万円（前年同期比24.7%減）となりましたが、営業利益は1億7百万円（同259.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は147億4千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億7千5百万円減少しました。これは主として現金及び預金の減少によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における負債は62億4千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億4百万円減少しました。これは主として支払手形及び買掛金の減少によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における純資産は85億5百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億2千9百万円増加しました。これは主として利益剰余金の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成30年3月期の通期の連結業績予想につきましては、現時点では、平成29年5月15日に発表した業績予想から変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,037,682	4,326,681
受取手形及び売掛金	4,890,715	4,457,554
商品	523,452	1,086,669
その他	637,628	646,784
流動資産合計	11,089,479	10,517,691
固定資産		
有形固定資産	1,090,226	1,080,012
無形固定資産	15,304	12,142
投資その他の資産		
投資有価証券	1,572,312	1,980,417
投資土地	787,862	787,862
その他	379,237	380,749
貸倒引当金	△12,565	△12,565
投資その他の資産合計	2,726,847	3,136,464
固定資産合計	3,832,378	4,228,619
資産合計	14,921,857	14,746,311
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,036,596	2,782,196
電子記録債務	-	1,489,219
短期借入金	272,718	256,268
未払法人税等	99,355	41,381
賞与引当金	108,000	39,300
役員賞与引当金	46,000	-
その他	539,033	535,964
流動負債合計	6,101,704	5,144,330
固定負債		
長期借入金	66,700	29,215
役員退職慰労引当金	281,989	224,416
退職給付に係る負債	6,058	6,889
その他	689,412	836,342
固定負債合計	1,044,161	1,096,863
負債合計	7,145,865	6,241,194

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	397,500	397,500
資本剰余金	280,300	280,300
利益剰余金	5,745,222	6,227,752
自己株式	△131,532	△131,532
株主資本合計	6,291,490	6,774,020
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	763,029	1,038,857
繰延ヘッジ損益	△7,127	-
土地再評価差額金	529,500	529,500
為替換算調整勘定	47,732	2,009
その他の包括利益累計額合計	1,333,134	1,570,367
非支配株主持分	151,367	160,728
純資産合計	7,775,992	8,505,117
負債純資産合計	14,921,857	14,746,311

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	16,258,553	17,219,425
売上原価	13,726,935	14,472,498
売上総利益	2,531,617	2,746,927
販売費及び一般管理費	1,859,606	1,923,651
営業利益	672,011	823,275
営業外収益		
受取利息	2,786	2,113
受取配当金	24,748	25,182
受取賃貸料	64,768	65,296
為替差益	63,636	15,185
その他	18,266	31,769
営業外収益合計	174,206	139,547
営業外費用		
支払利息	3,140	2,803
不動産賃貸費用	18,892	18,805
債権売却損	7,358	5,667
その他	3,122	4,460
営業外費用合計	32,514	31,735
経常利益	813,703	931,087
特別利益		
固定資産売却益	1,821	1,119
特別利益合計	1,821	1,119
特別損失		
固定資産除却損	77	434
特別損失合計	77	434
税金等調整前四半期純利益	815,447	931,771
法人税、住民税及び事業税	241,244	247,234
法人税等調整額	40,249	65,185
法人税等合計	281,493	312,419
四半期純利益	533,953	619,352
非支配株主に帰属する四半期純利益	17,384	3,676
親会社株主に帰属する四半期純利益	516,568	615,675

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
四半期純利益	533,953	619,352
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	226,434	275,828
繰延ヘッジ損益	△57,437	7,127
為替換算調整勘定	△352,091	△39,014
その他の包括利益合計	△183,094	243,941
四半期包括利益	350,858	863,293
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	355,455	852,908
非支配株主に係る四半期包括利益	△4,596	10,384

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(重要なヘッジ会計の方法の変更)

従来、当社は主として繰延ヘッジ処理を採用しており、また、為替予約、通貨オプション及び通貨スワップについては振当処理の要件を満たしている場合には振当処理を行っておりましたが、当社のヘッジ方針等の見直しを行った結果、外貨建金銭債権とデリバティブ取引の状況をよりの確に四半期連結財務諸表に反映させるため、第1四半期連結会計期間より原則的処理方法に変更いたしました。

当該会計方針の変更は、過去の期間に与える影響額が軽微であるため、遡及適用しておりません。

また、この変更による当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	日本	北米	欧州	アジア	
売上高					
外部顧客への売上高	9,389,424	3,410,381	364,090	3,094,656	16,258,553
セグメント間の内部売上高又は振替高	3,286,163	2,418	4,832	13,174	3,306,589
計	12,675,588	3,412,800	368,923	3,107,830	19,565,142
セグメント利益	367,676	265,224	5,634	30,016	668,552

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	668,552
セグメント間取引消去	3,458
四半期連結損益計算書の営業利益	672,011

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自平成29年4月1日 至平成29年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	日本	北米	欧州	アジア	
売上高					
外部顧客への売上高	11,057,804	3,406,710	425,843	2,329,067	17,219,425
セグメント間の内部売上高又は振替高	3,006,443	5,278	897	12,456	3,025,076
計	14,064,247	3,411,989	426,740	2,341,523	20,244,501
セグメント利益	435,999	281,472	7,949	107,895	833,317

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	833,317
セグメント間取引消去	△10,042
四半期連結損益計算書の営業利益	823,275

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。